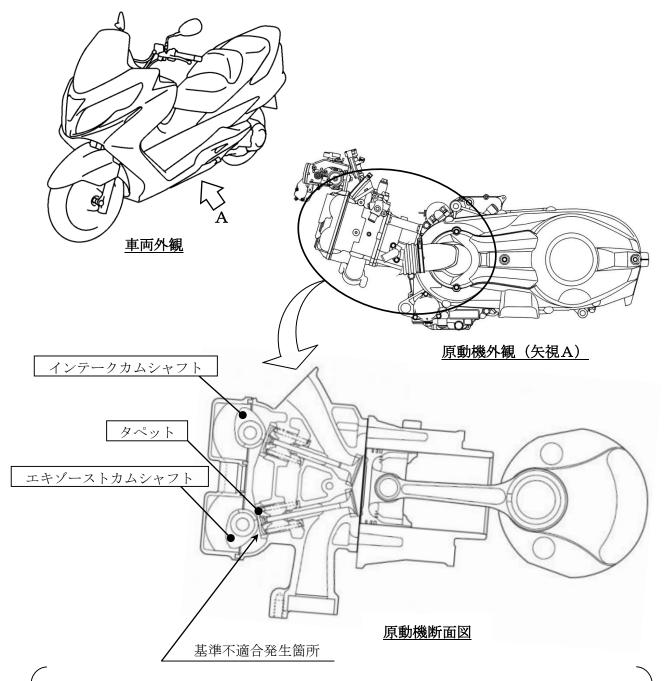
改善箇所説明図



原動機において、タペットの熱処理及びシリンダヘッドの組付工程が不適切なものがある。 そのため、タペットとカムシャフトの間に異物が混入すると、タペットが異常摩耗して異音が 発生し、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、走行中にエンジンが停止するおそれ がある。

改善内容

全車両、タペットクリアランスを点検し、クリアランスが規定値を超えているものは、タペット及びカムシャフトを対策品に交換する。

注: は点検結果により交換する部品を示す。

識別:左側フロントパネルボックス内、車台番号打刻位置付近もしくは、シートレール部に 白色のシールを貼付する。